

2019年度 早稲田大学への交流学生募集要項

【同志社大学生向け募集要項】

同志社大学および早稲田大学は、学生交流に関する協定を締結し、1997年度から相互に学部学生の派遣および受入を行っています。

早稲田大学での勉学を希望する学生を募集しますので、以下の事項をよく確認のうえ、手続期間中に必要書類を各所属学部事務室へ提出してください。

1. 概要

(1) 学部交流学生として、早稲田大学に2019年4月1日から2020年3月31日までの1年間または2019年4月1日から9月20日、2019年9月21日から2020年3月31日までの1学期間在籍し、授業科目の履修および単位の修得ができます。

(2) 修得した単位は、所属する学部の認定により、卒業に必要な単位として算入されます。ただし、対象となる授業科目や単位数については学部により異なりますので、早稲田大学で修得した単位が全て認定されるとは限りません。応募にあたっては早稲田大学で履修を希望する学部・履修予定科目等について、所属学部事務室で事前に相談してください。
(単位認定については卒業に関わるケースがあります。必ず事前に所属学部事務室で相談してください)

2. 派遣人数

1年間派遣、1学期間派遣をあわせて全学で年換算10名程度
(派遣期間毎、学部毎の定員枠はありません)

3. 派遣先学部

早稲田大学の全学部(※)を対象学部とします。

<※ 受け入れ対象学部>

●1年間での受入可能学部

政治経済学部、法学部、教育学部、商学部、社会科学部、人間科学部、スポーツ科学部、国際教養学部、文化構想学部、文学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部

●1学期間での受入可能学部

政治経済学部、法学部(春学期のみ可能)、商学部、社会科学部、人間科学部、スポーツ科学部、国際教養学部、文化構想学部、文学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部

<※ 受け入れ制限>

・国際教養学部では、TOEFL550点以上(iBT 79点以上、2年以内に受験のもの)のスコアを有することが条件。ただし、国際教育インスティテュートからの出願者は英語スコアの提出は不要。

4. 応募資格(以下の条件をすべて満たす者)

- (1) 2019年4月1日現在で、2年次生以上の者。
- (2) 第一保証人(父または母)の同意を得られる者。

5. 応募方法

- (1) 受付期間 2018年9月14日(金)～10月1日(月)の事務室開室日・事務室開室時間中
- (2) 受付場所 所属学部事務室に必要書類一式を提出
- (3) 提出書類 願書等一式(所定用紙)
必要書類は所属学部事務室および両キャンパス教務センターにて配布します。
出願にあたっては、単位習得状況の現状と今後の見通し、経済的負担(宿舍・生活費等)の対応について十分に検討したうえで行うこと。

6. 選考

- (1) 全学で選考を行い、早稲田大学への派遣候補学生を決定します。
- (2) 選考方法、選考日程、選考結果等については、後日、別途通知します。
※通知は出願時に本人が記載した住所ラベルを使用して通常郵便で送付します。10月末までに大学から選考日について連絡がない場合は今出川校地教務課(075-251-3200)まで問い合わせてください。
- (3) 同志社大学から早稲田大学に派遣候補学生として通知するのは、2018年12月上旬、早稲田大学から正式に受入決定通知が同志社大学に届くのは2019年1月中旬～下旬頃の予定です。

7. 経費

- (1) 通常どおり同志社大学の学費を納入してください。
- (2) 早稲田大学の学費は免除となります。ただし、授業科目ごとに徴収する演習料・実習料等の実費は自己負担となります。
- (3) 宿舍、その他の経費は自己負担となります。

8. 宿 舎

宿舍の紹介を希望する場合は、早稲田大学レジデンスセンターが窓口となり、早稲田大学と提携する民間寮を紹介いたします。紹介を希望する場合は、派遣決定後、別途入寮申込書をご提出ください。

9. その他

履修できる授業科目の範囲、修得できる単位数、履修方法および成績評価等は、原則として早稲田大学の正規の学生と同様の取り扱いとなります。

早稲田大学のシラバスは早稲田大学WEB検索システムで2018年度の科目について調べることが可能です(<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php#>)。

履修要項も早稲田大学のHP(<https://www.waseda.jp/top/academics>)から閲覧することが可能です。また、現物を今出川・京田辺両キャンパス教務センターに設置していますので、窓口開室時間中は閲覧可能です。

10. 個人情報の取扱について

■出願書類に記載された個人情報は早稲田大学学部交流学生制度に関する業務においてのみ使用し、派遣候補学生に決定した場合、同志社大学から早稲田大学に提供し、本制度の範囲内においてのみ利用いたします。また、本事業に関する調査・統計資料に利用する場合は、個人を識別・特定できない形態でのみ利用することがあります。

■本制度により同志社大学が得た個人情報は目的の範囲内においてのみ利用し、適切な方法で管理し、第三者への目的外の開示・提供は行いません。但し、「法令の定めがあるとき」又は「本人の同意があるとき」に限り第三者に開示・提供する場合があります。

以上